

令和2年度(2020年度) 第68回 大阪労働大学講座申込書

受講番号

(ふりがな) 氏 名		性 別	年 齢
		男 ・ 女	歳
住 所 (自 宅)	〒 — ☎	携 帯	
		E-mail	
勤務先又は 所属組合名		所 属	
勤務・所属先 所 在 地	〒 — ☎	(内線)	
		E-mail	
受 講 講 座 (○で囲んでください)	前期講座・後期講座一括 (50,000円) ・ 前期講座のみ (30,000円) ・ 後期講座のみ (30,000円) 前期講座団体受講 (60,000円) ・ 後期講座団体受講 (60,000円)		
受 講 料 の 負 担 方 法 (✓を付けてください)	<input type="checkbox"/> 企業負担 <input type="checkbox"/> 本人負担 <input type="checkbox"/> 組合負担(一部負担含む)	受 講 料 納 入 方 法 (前 納)	銀行振込 ・ 現 金

- ◆本講座を何でお知りになりましたか。(✓を付けてください。複数可)
- 労働組合から 勤務先から 知人から 館内、公共施設設置パンフレット エル・おおさかHP
 メールマガジン (エル・ふれんど 大阪府総合労働事務所 JILPT 大阪府中小企業団体中央会)
 その他 ()
 DM 新聞広告 (大商ニュースなど) エルちゃん☆通信
 その他 ()

※個人情報の取り扱いについて……ご記入いただきました情報は、当講座の運営に関する業務以外には使用いたしません。
 ※一般財団法人大阪労働協会主催事業の案内の送付 (希望する・希望しない)

講師からの言葉



エル・おおさか
イメージキャラクター
エルちゃん

今日「働き方改革」「全世代型社会保障改革」といったように、我々にとって身近なテーマが重要課題として浮上ってきています。しかし、改革は表面的なところだけに眼を奪われるのではなく、むしろその本質と内実を見極めなければなりません。

歴史と伝統ある大阪労働大学は関西を代表する講師陣で固め、それこそ体系的な講義を通じて問題の深層を掘り起こしていきます。労働問題や社会保障に関する包括的な学習によって、先の改革をはじめとした現状に対する正しい認識を深めてください。
 (大阪市立大学名誉教授・愛知学院大学客員教授 玉井金五先生)

受講者からの声

65歳となり、今後の働き方を考える機会として、労働問題に関する仕事をしていることもあり受講しました。以前にも平成5年、25年と受講しましたが、今回は「皆勤」を目標にチャレンジ、何とか達成。

労働法、労働経済・福祉の各科目において、著名な研究者の方のお話をお聴きし、新たな気付きがありました。働き方改革など、時代の大きな転換期に当たり、労働法について幅広く学ぶ意義はこの上なく大きいと思います。

(令和元年度受講・修了者)

普段の実務をもう少し掘り下げて、法律や経済を学びたいと思っている時に、丁度本講座を紹介頂きました。

講義を通して自分を取り巻く業務の動向や背景を、広い視点で知ることができ、業務の在り方だけでなく、働き方の変化も前向きに考えられるようになったと思います。

講義は仕事と両立できるペースで進んでいきますし、また修了レポートに取り組むことで、課題に対して自分なりに考えをまとめることができたのも良かったです。

(令和元年度受講・修了者)